

地域医療連携室よりお知らせ

医療関係の皆様へ

地域医療連携室が紹介患者様の受入をいたします。
入院・検査等が必要な患者様がいらっしゃいましたら、地域医療連携室までご連絡をお願いいたします。カルテの作成・受診予約・検査予約のサポートを行います。
(恐れ入りますが、事前に地域医療連携室宛てに診療情報提供書のFAXをお願いいたします。)

お気軽にご連絡ください

ご相談は月曜日から土曜日(日・祝日を除く)9:00~17:00まで
お受けしております。ご不明な点もお気軽にお問い合わせください。

福岡輝栄会病院 地域医療連携室

TEL 092-672-9182 FAX 092-681-9972

医療法人 輝栄会 福岡輝栄会病院 広報誌

かかやま kagayaki

新春号

2025/New Year issue

新年のご挨拶

理事長、医療技術部より

外来患者様満足度調査 結果報告

リハビリテーション科による椅子に座ってできる下半身のトレーニング

交通アクセス

□JRご利用の方

鹿児島本線千早駅下車:徒歩約5分

□西鉄電車・地下鉄ご利用の方

貝塚線千早駅下車:徒歩約5分

□西鉄バスご利用の方

千早駅前バス停[1,2,3,4]下車:徒歩5分

千早並木通り沿い 東消防署前バス停[4,4-3]
下車:徒歩約1分

三号線沿い 千早バス停[21,23,23-1,26,27]
下車:徒歩約3分



医療法人輝栄会
福岡輝栄会病院 〒813-0044
福岡市東区千早4丁目14-40

TEL 092-681-3115 (代表) FAX 092-681-3972

<https://www.kieikai.ne.jp/>

輝栄会病院

検索



当院ホームページ



公式Instagram



公式LINEアカウント

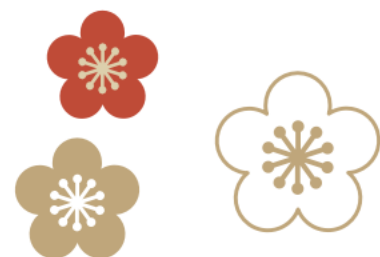


医療法人輝栄会
福岡輝栄会病院

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください

新年のご挨拶



理事長
中村
吉孝

新年あけまして、おめでとうございます。

旧年中は、色々とお世話になりました。

医療法人輝栄会も新しい年にあたって、前向きに取り組んでまいりたいと思います。

内容といたしましては、救急診療体制をさらに充実し、いつでもどのような疾患でも対応できるよう人員設備を増強いたします。

また、脳卒中に対しては脳卒中ケアユニットを3床から6床に増床し、多数の脳血管疾患患者さんを受け入れられるようにします。

夜間体制を縮小していた心血管疾患も夏頃には24時間体制にもどせそうです。

医療業界には、厳しい世情ですが地域の皆様のご支援のもと、できる限り充実させて行きたいと存じます。本年も何卒よろしくお願いいたします。

福岡輝栄会病院の医療技術部より



みなさま、明けましておめでとうございます。

新たな年の初めを迎え、みなさまには健やかに過ごしのことと、お慶び申し上げます。

福岡輝栄会病院 医療技術部長兼薬局長の神宮司と申します。

医療技術部は、リハビリ科、栄養科、放射線科、検査科、薬剤科、臨床工学科といった、専門の知識を有する技術職員で構成しております。

旧年中は物価の高騰や海外情勢の変化など、多数の変化がありました。医療を取り巻く環境も年々変化しており、その変化に対応すべく福岡輝栄会病院では、今年度は「チーム医療」というテーマを掲げ、多職種が関わる活動をさらに強化し、地域のみなさまを様々な角度から支えることができるよう、活動してまいります。

今年巳年です。蛇は脱皮を繰り返すことから「復活と再生」「長寿」を象徴するといわれています。みなさまにとって、健やかで実りの多い1年となりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。



医療技術部長 神宮司 愛

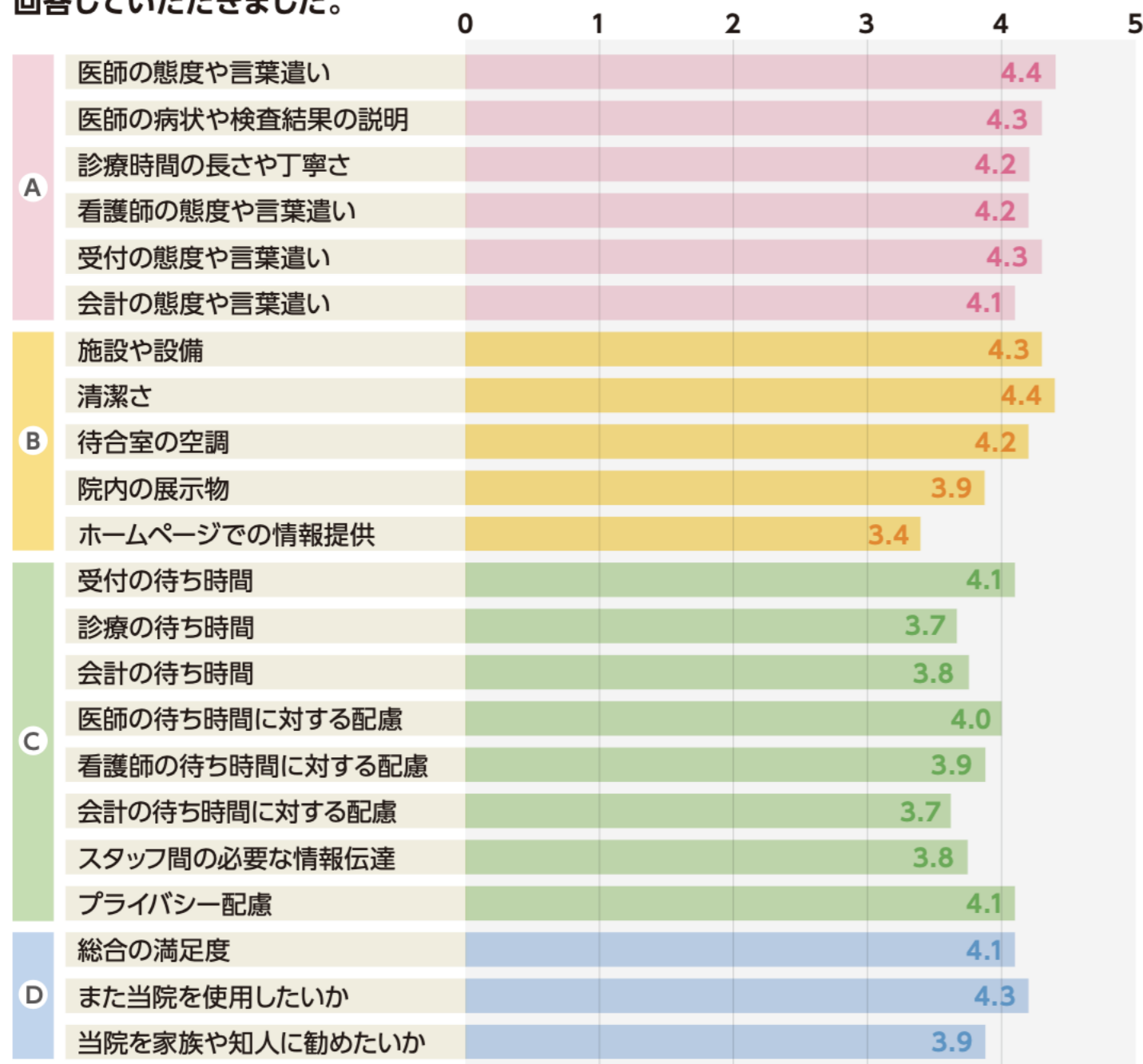
外来患者様満足度調査 結果報告

調査目的 現在の外来患者の実態や当病院への評価・満足度・問題点を把握しその改善や患者サービス向上に役立てるため

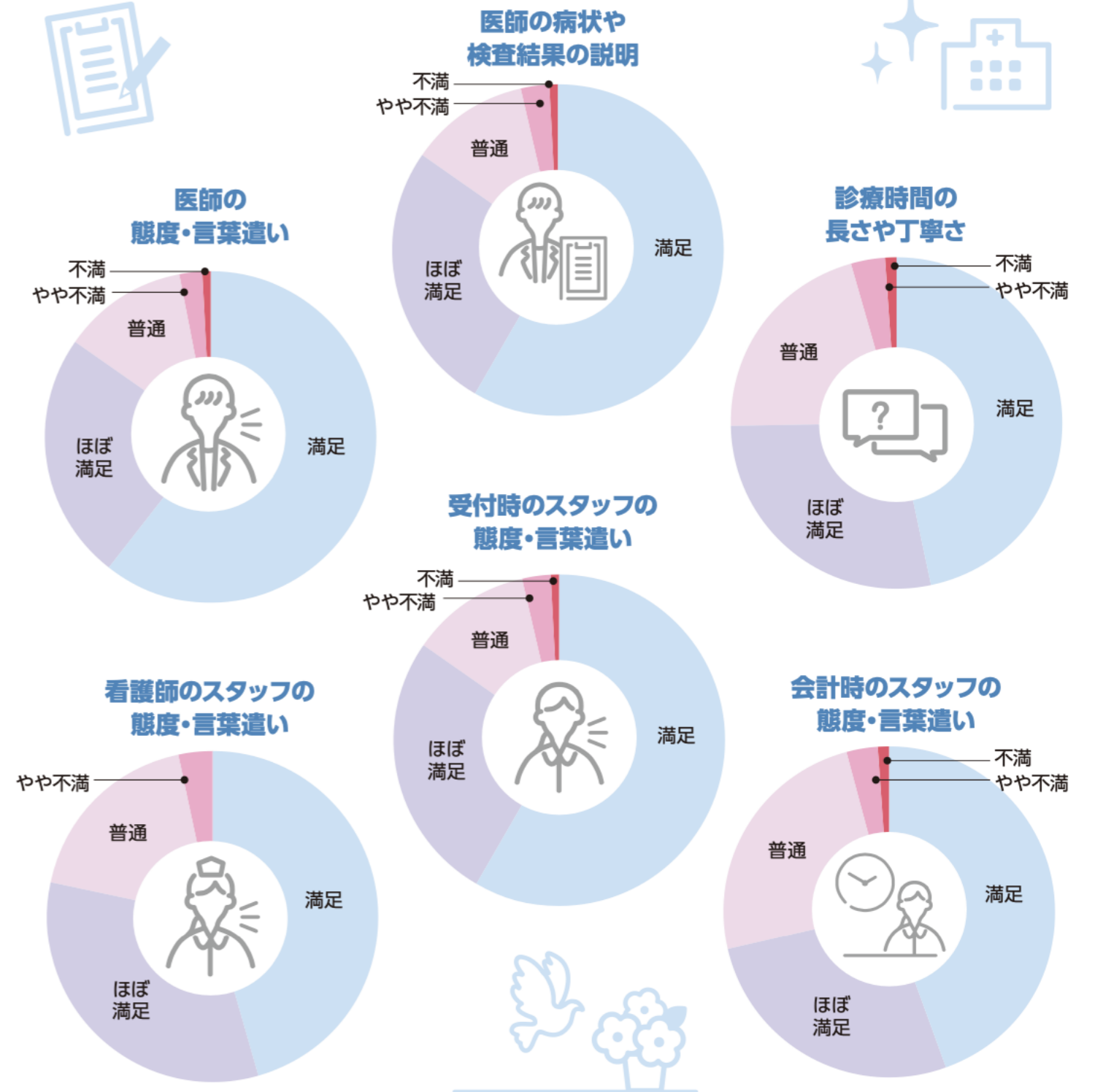
調査期間 2024年11月1日～2024年11月14日

調査対象 期間中に外来診療受診の患者様(回収枚数301枚)

それぞれの項目に5段階評価(5:満足、4:ほぼ満足、3:普通、2:やや不満、1:不満)で回答していただきました。



A	B	C	D	総合満足度
接遇	施設・設備・情報	医療サービス	総合評価項目	
4.3 / 5	4.0 / 5	3.9 / 5	4.1 / 5	4.1 / 5



調査結果を受けて

今年も沢山の患者様にご協力頂きありがとうございました。皆さまより頂きました貴重なご意見をもとに、今後の病院サービスの向上に努めてまいりたいと思っております。引き続き皆さまが安心してご利用頂ける病院を目指し、精進してまいりますので、この機会だけでなく何かございましたら病院への手紙などご利用下さい。

医療法人輝栄会 福岡輝栄会病院
理事長 中村 吉孝

リハビリテーション科による 椅子に座ってできる下半身の トレーニング

膝の痛み改善や下半身の筋トレに最適！

自宅でも簡単にできるストレッチを紹介します。

椅子に座ってできるので、場所を選ばずに誰でも簡単に始めることができます。足上げ運動は、膝をしっかりと伸ばすことを目的としたエクササイズで、膝の痛みを軽減する効果があります。腿上げは、太ももや股関節周辺の筋肉強化に効果的で、基礎代謝の向上につながります。

これから紹介する体幹トレーニングには
次のような効果が期待できます。

- 1 立ち座り、階段の昇り降りなどの動作が楽に行えるようになる
- 2 膝関節や股関節の保護になる
- 3 膝痛予防に効果がある
- 4 歩行の安定に役立ち、転倒予防になる
- 5 血流を促進し、むくみや肩こり解消

レッスン
スタート!!

レッスン 1 足上げ (座位・膝伸展)

この動作を左右交互に10回～15回繰り返します。初めての方は無理をせず、自分のペースで行いましょう。慣れてきたら回数やセット数を増やしていくといいでしょう。足を上げる時に息を吐き、下ろす時に息を吸います。呼吸のリズムを意識することでより効果的に筋肉を鍛えることができます。急いで行うよりもゆっくりと正しいフォームで行うことが重要です。



- 1 背もたれから背中を離して椅子に座ります。足は肩幅に開き、足の裏をしっかりと床につけます。背筋を伸ばし、安定した姿勢を保ちます。両手は自分の膝の上に軽くおきましょう。
- 2 片方の膝を伸ばして足を前に上げます。この時足は床と平行になるように意識しましょう。足を上げた状態で10秒間静止します。大腿四頭筋に力が入っていることを確認します。ゆっくりと足を下ろします。動作はゆっくりとコントロールしながら行います。
- 3 反対の足も同じように膝を伸ばして前に足を上げます。足を上げた状態で10秒間静止します。ゆっくりと足を下ろします。

レッスン 2 もも上げ

この動作を左右の足で、交互に10回から15回繰り返します。初めての方は無理をせず、自分のペースで行いましょう。慣れてきたら回数やセット数を増やしていくといいでしょう。



- 1 背もたれから背中を離して椅子に座ります。足は肩幅に開き、足の裏をしっかりと床につけます。
- 2 背筋を伸ばし、お腹に力を入れます。この姿勢を保つことで効果的に腹筋や腸腰筋を鍛えることができます。
- 3 片方の足をゆっくりと上に上げます。座面から太ももの裏が離れるように意識しましょう。お腹の筋肉を使ってももを上げた状態で、2秒間静止します。これにより腹筋や腸腰筋がしっかりと動いていることを感じることができます。動作はゆっくりとコントロールしながら行います。
- 4 反対のももを同じように上に上げます。座面から太ももの裏が離れるように上げ、2秒間静止します。

※トレーニングを行う際の注意点

急に運動を行うと、身体に負担がかかってしまうことがあります。体調が優れないときは避けましょう。無理をせず、自分のペースで行いましょう。もし痛みが現れた場合はすぐに運動を中止し、医師や専門家に相談して下さい。

輝栄会 NEWS

NEW TOPIC

地域の皆様とのつながり



2024年12月3日(火) 東区若宮の若宮公民館でよかトレ実践ステーションの「若葉健康維持クラブ」の皆さま方とよかトレ体操と健康体操を実施しました。

当院のよかトレ実践ステーションサポーターでもある理学療法士によるストレッチで体をほぐしてから認知症・転倒予防体操を実施しました。また、参加者の皆さまから日頃の気になることの質問コーナーを設けました。皆さまと楽しいひと時をすごしました。

薬剤科からお知らせ

毎年、多くの新薬が発売されています。そういった新薬を患者さんに使っていただくにあたっては、どのくらい効果があるかだけでなく、いかに安全に使うことができるか、またどの程度患者さんの生活の中に取り入れることができるかを学ぶ必要性があります。当院薬剤科では、新薬の作用や使い方だけでなく、考えられる副作用などについて日々研鑽しております。最近当院で使うようになった薬についてご紹介いたします。

薬の名前	レケンビ®	アジョビ®	ウゴービ®
何に効くか	アルツハイマー病の進行を遅らせる	片頭痛発作の発症を抑える	肥満症の方の体重や内臓脂肪を減少させる
使い方	2週間に1回 1時間かけて点滴	4週に1回または 12週に1回皮下注射	週1回自己にて 皮下注射
注意する副作用	アレルギー症状 脳のむくみや出血	注射部位の痛み、 かゆみ	低血糖、吐き気、 消化不良、胆のう炎